③　平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,495,090,901	①　費用進行基準を採用した業務 損益計算書に記載された費用のうち、運営費交付金で実施する研究業務及び一般管理業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：6,495,090,901円 研究業務費：5,538,460,710円、一般管理費：956,630,191円 イ）固定資産の取得額：194,894,308円 有形固定資産118,306,905円（建設仮勘定2,836,774円を含む。） 無形固定資産76,587,403円（知的財産権仮勘定34,862,061円を含む。） ③　運営費交付金の振替額の積算根拠 運営費交付金で実施する研究業務と受託研究収入で実施する研究業務は区分しております。また、受託収入以外の自己収入は、一般管理費等に充当しております。
	資産見返運営費交付金	115,470,131	
	知的財産権仮勘定見返運営費交付金	76,587,403	
	建設仮勘定見返運営費交付金	2,836,774	
	資本剰余金	0	
	計	6,689,985,209	
会計基準第80条第３項による振替額		0	
合計		6,689,985,209	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

①　平成19年度交付分

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成19年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	196,549,802	運営費交付金債務残高は、全て人件費であることから翌事業年度に全額収益化する予定であります。